

メルマガ通信 No.5

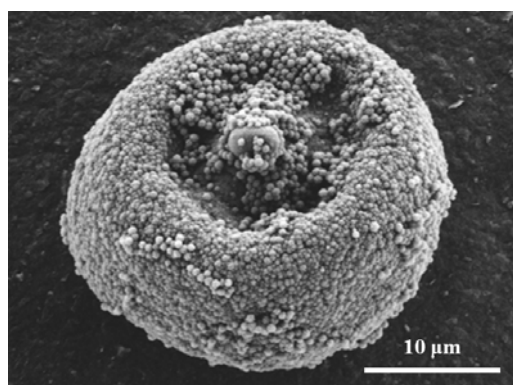
ジュニアメンバーの皆さん、こんにちは！

今年初めてのメルマガ通信です。本年も宜しくお願いします。

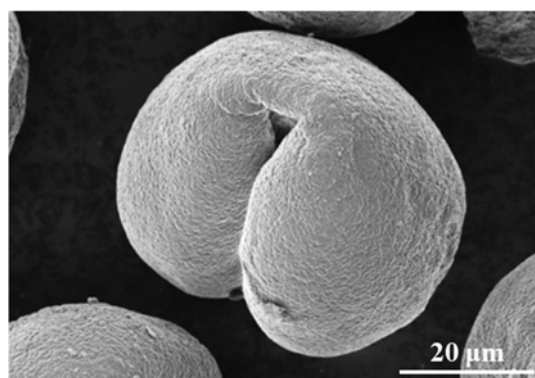
さて、大変うれしい報告があります。1月12日(日)の23:30~NHK EテレのサイエンスZERO「はばたけ未来の科学者たち！“スーパーサイエンス高校生”スペシャル」が放映され、小石川中等教育学校の三宅明信さんが出演されました。三宅さんは、2024年6月2日(日)に開催された中高生ポスターで優秀賞を受賞されました。発表内容は、ダニエル電池を応用したセルを作製している過程で成長した金属樹(金樹)の研究でした。三宅さんは、美しい金の金樹を作製するために、基板を濾紙(ろし)から TLC プレート(プラスチック)に変更しました。結果、美しい金色の金樹の作製に成功し、その成果を報告されました。詳しい内容は、NHK オンデマンド、NHK プラスにアクセスして視聴してみてください。

話は変わって(´艸`)、先日、今年のスギ花粉が1985年の観測史上最も早く検出されたとの報道がありました。いよいよ花粉症の季節が到来しますね。花粉症はスギやヒノキなどの植物の花粉が原因となって、くしゃみ・鼻水などのアレルギー症状を起こす病気で、この時期になると薬とマスクが手放せない人も多くいますね。「花粉症」の原因となる花粉は、なんと！日本では約60種類以上あると報告されています。良く知られている花粉は、スギ、ヒノキ、カモガヤ、オオアワガエリ、ブタクサ、シラカンバなどです。下図の写真は走査電子顕微鏡(SEM)で撮影した、スギの花粉とヒマラヤスギの花粉の写真です。花粉の大きさは、1ミリメートル以下の数十ミクロン程度であることから、これら花粉を吸いこまないためには、マスク着用は必須ですね。

このように、電子顕微鏡を使うと花粉の微細な構造を観察することが可能です。皆さんも色々な花粉の構造を観察してみませんか！（文責：(株)日立ハイテク 多持）



a) スギ花粉



b) ヒマラヤスギの花粉

図 花粉の観察